

2026年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(非連結)

2025年10月29日

上場会社名 広栄化学株式会社 上場取引所

コード番号 4367

代 表 者 (役職名) 代表取締役社長

URL https://www.koeichem.com/ (氏名) 佐々木 康彰

問合せ先責任者 (役職名) 理事経理企画室長

(氏名) 鈴木 篤

(TEL) 03-6837-9304

半期報告書提出予定日

2025年11月10日

配当支払開始予定日

2025年12月2日

決算補足説明資料作成の有無

:無 決算説明会開催の有無

:有 (機関投資家・アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期(中間期)の業績(2025年4月1日~2025年9月30日)

(1)経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

							V 3 13 3 1 1 1 1 1 1 2 7	
	売上高	与	営業利	l益	経常利	J益	中間純和	利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	7, 209	△24.3	△307	_	△382	_	△271	_
2025年3月期中間期	9, 523	14. 4	656	_	499	_	324	_

(注)2025年3月期中間期は会計方針の変更による遡及適用後の数値を記載しています。なお、2025年3月期中間期の対 前年中間期増減率は、会計方針の変更に伴い遡及修正が行われたため、記載しておりません。

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益	
	円 銭	円:	銭
2026年3月期中間期	△55. 44	-	_
2025年3月期中間期	66. 25	-	_

⁽注) 2025年3月期中間期は会計方針の変更による遡及適用後の数値を記載しています。遡及適用を行う前と比べて、1 株当たり中間純利益が15.72円増加しています。

(2) 財政状態

(- / M) - M (M) - M			
	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	35, 686	21, 100	59. 1
2025年3月期	35, 218	21, 616	61. 4

(参考) 自己資本 2026年3月期中間期 21,100百万円 2025年3月期 21,616百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	_	50.00	_	50.00	100. 00
2026年3月期	_	30.00			
2026年3月期(予想)			_	50. 00	80. 00

⁽注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2026年3月期の業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は 対前期増減率)

				(70327110	· //
	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
通期	18, 000 △10. 1	200 △64. 7	100 △71.9	30 △89. 6	6. 13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
①以外の会計方針の変更 : 有
③会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	式数(自己株式を含む)
---------------------	-------------

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(中間期)

2026年3月期中間期	4, 900, 000株	2025年3月期	4, 900, 000株
2026年3月期中間期	8, 980株	2025年3月期	8, 980株
2026年3月期中間期	4, 891, 020株	2025年3月期中間期	4, 891, 117株

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です この第2四半期(中間期)決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であり、この第2四半期 (中間期)決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく中間財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。